

障害者スポーツの テレビ放送における社会発信の変化

障害者スポーツのメディア露出が急拡大し社会的関心の高まりを感じる昨今、特に影響度が高いテレビ放送環境の変化を踏まえ、障害者スポーツ放送の在り方、今後の期待などについて共に考えていきます。

開催日時

2017年11月23日(木・祝)

13:30~16:00【受付 13:00~13:30】

会場

弘済会館 4階 萩の間

東京都千代田区麴町5丁目1番地

対象・定員

障害者スポーツに関心のある方はどなたでも参加できます。

【申込期間:2017年10月11日(水)~11月17日(金)】※定員(70名)に達し次第、募集終了

参加費無料

参加申込方法

●当財団ホームページよりお申し込みください。<http://www.ymfs.jp/project/culture/survey/symposium/2017/20171123/>

登壇者の方々

(敬称略・順不同)



藤田 紀昭

日本福祉大学
スポーツ科学部 教授
当財団障害者スポーツプロジェクトリーダー



小淵 和也

(公財)笹川スポーツ財団
主任研究員
当財団障害者スポーツプロジェクトメンバー



太田 慎也

(株)WOWOW チーフプロデューサー
「パラリンピック・ドキュメンタリー
シリーズ WHO I AM」制作



刈屋 富士雄

NHK解説主幹(スポーツ担当)
アナウンサー



佐藤 圭太

陸上競技選手
リオ2016パラリンピック日本代表
世界パラ陸上ロンドン2017日本代表



若山 英史

ウィルチェアラグビー選手
リオ2016パラリンピック日本代表

13:30～13:40 開会挨拶

13:40～14:00 調査結果および課題報告

報告者

小淵 和也 (公財) 笹川スポーツ財団 主任研究員/当財団障害者スポーツ・プロジェクトメンバー

14:15～15:45 パネルディスカッション「障害者スポーツとテレビ放送との関係性」

コーディネーター

藤田 紀昭 日本福祉大学スポーツ科学部 教授/当財団障害者スポーツ・プロジェクトリーダー

パネリスト(順不同)

太田 慎也 (株)WOWOW チーフプロデューサー 「パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ WHO I AM」制作

刈屋 富士雄 NHK解説主幹(スポーツ担当)/アナウンサー/リオ五輪ニュース情報番組解説委員

佐藤 圭太 陸上競技選手 リオ2016パラリンピック日本代表/世界パラ陸上ロンドン2017日本代表

若山 英史 ウィルチェアラグビー選手 リオ2016パラリンピック日本代表

16:00

シンポジウム閉会

アクセス



弘済会館

東京都千代田区麹町5丁目1番地

Tel.03-5276-0333

- JR 総武・中央線 四谷駅・麹町出口徒歩5分
- 地下鉄 丸の内・南北線 四谷駅共通1番出口徒歩5分
有楽町線 麹町駅2番出口徒歩5分
- バス (新75)新宿西口～三宅坂
(都03)晴海埠頭～四谷
麹町5丁目 下車1分

当財団では、スポーツチャレンジ啓発事業の一環として、平成24年度から調査研究活動を行っており、その研究成果を報告書として発行する他、シンポジウムなどを通じ広く社会へ発信しています。

これまで取組んだ調査研究テーマは、以下のとおりです。

- 2012(平成24)年度「大学における障害者スポーツの現状に関する調査」
- 2013(平成25)年度「我が国のパラリンピアンを取り巻くスポーツ環境調査」
- 2014(平成26)年度「障害者スポーツ選手発掘・育成システムの現状と今後の方向性に関する調査研究」
- 2015(平成27)年度「障害者スポーツ選手発掘・育成システムのモデル構築に向けた基礎的調査研究」
「トップスポーツの現状と課題に関する調査研究-ラグビーフットボールに関する社会的認知と観戦行動の基礎調査-」
- 2016(平成28)年度「障害者スポーツの振興と強化に関する調査研究」
「トップスポーツの持続可能なシステム構築に向けた探索的調査」

当財団ホームページにて、これまで発行しました調査研究報告書を閲覧・ダウンロードいただけます。

<http://www.ymfs.jp/project/culture/survey/>